



# わおん

多  
職  
種



No. 10  
2023 9発行

松阪地域 在宅医療・介護連携拠点



## 第18回 多職種勉強会

8/23(水)に「体制訪看!!他職種との連携があつてこそその訪問看護!~松阪地域の訪問看護の今とこれから~」をテーマに多職種勉強会を開催しました。今回も、オンラインのみの開催で、約110組の方々にご参加いただきました。

話題提供では、松阪地区 三重県訪問看護ステーション協議会 市川 千恵子氏にご講義いただきました。松阪地域の訪問看護の現状、活動内容、多職種が関わり在宅生活が継続できている事例をご紹介いただきました。また、事前にいただいた質問に対し、市川さんにお答えいただきました。事例を通し、連絡の重要性、連絡の工夫を知ることができ、多職種で関わる、大切さが伝わる講義となりました。

グループワークでは、各グループに訪問看護ステーションの看護師さんに入ってください、お話を聞くことができました。

各グループでは、訪問看護師さんへの質問をはじめ、連携方法などの話題で時間いっぱいまでお話をいただきました。気軽に話し合えるグループワークができるよう、今後も努めてまいります。

ご参加いただきありがとうございました。



### ~参加者の方々の感想~

- ・訪問看護ステーションの活動内容や現状がよくわかった。多職種で連携していきたいと思った。
- ・自身の職種では当たり前のことが他の職種にとっては知らないことだったり、それがどの職種でも言えることだと思うので、互いの職種に関して知ることが大事だと思いました。
- ・グループワークで他職種の方のお話を聞くことにより、他職種の方にもっと相談させてもらおうと思いました。また、在宅で過ごすためには、連携が大切だとあらためて思いました。
- ・グループワークで意見交換した中で、迷ったら一度他職種に相談してみると繋がっていくのだと感じました。

(アンケートより抜粋)

## 多職種紹介リレー

第7走目



多職種紹介リレーは、地域の専門職の方々にリレー形式で自己紹介をしていただいています。バトンは、老人保健施設 みずほの里 相談員の竹内真由美さんから、次にふれあいの里 つじわら 管理者、生活相談員の福山浩隆さんへ引き継がれました。

皆様はじめまして。介護老人

保健施設 みずほの里 相談員の竹内真由美さんからご紹介いただきました。JAみえなか ふれあいの里つじわら 生活相談員 福山 浩隆です。私が働いているデイサービスについて少し紹介させていただきます。



私は、JAみえなかの職員で農協が介護施設を運営しております。デイサービス(通所介護)とは?利用者様のご自宅へ送迎をさせていただき、日帰りで施設にて入浴、食事、排泄、運動等、日常生活の支援をさせていただくサービスです。私は、高校で介護福祉の勉強をし、卒業後ショートステイ、デイサービス、ケアマネジャーをさせていただき、2年前にデイサービスへ戻り生活相談員としてケアマネジャーの方や家族様からの窓口をさせていただいております。今後も利用者様や家族様に喜んでいただけるデイサービスを目指し職場の仲間と一緒に創り上げていきたいです。

さて、私個人の事を紹介させていただきます。私は以前から釣りなどアウトドアが大好きでしたが、コロナ禍になり、キャンプを目にする事が多くなり一度チャレンジしようと思い、踏み出したところ見事に沼にはまってしまいました。私は、2歳の娘がいて泊まりでのキャンプは難しいですが、休日にはデイキャンプを家族や友人と楽しみ、年に1回は泊まりで友人とグループキャンプに行ったりしています。キャンプの醍醐味はライターなど使わず火をつけることや、火加減が難しい



焚火で調理する事、時には強風でテントが飛ばされそうになったり、あえて寒い時期を選んで行ったりと不便を感じ試行錯誤する事が楽しいです。いろいろな失敗がありますが、成功した時の達成感の良い経験になります。今後も仕事や趣味などいろいろな事にチャレンジし、経験を積んでいきたいと思ひます。



7走目の福山さんからバトンを受け取っていただいた方を次号で紹介いたします。お楽しみに!

## 松阪地域 在宅医療・介護連携拠点の活動について

連携拠点ってどういうお仕事しているの？と思われる方のために、わおん第10号、11号にわたり拠点のお仕事についてご紹介します！

2018年4月、地域の在宅医療・介護を支える専門職の方々を支援する目的で開設されました。

4つの柱を中心に活動しています。

- 在宅医療・介護連携に関する相談支援
- 情報共有の支援
- 地域の医療・介護の資源の把握
- 医療・介護関係者の研修



★今回は『地域の医療・介護の資源の把握』と『情報共有の支援』についてご紹介します。

### 地域の医療・介護の資源の把握

地域の医療や介護に関する資源の把握を行い、マップやリストを作成しています。すずの輪に掲載しています。

参考 情報共有システム すずの輪

トップページ>コミュニティ>★松阪地域 在宅医療・介護連携拠点さん  
>令和4年～5年度 資源リスト・地図



「高齢者の住まい」に関する情報一覧



医療機関リスト



事業所マップ

NEW

今年度は、在宅医療における医療機関の機能調査を実施しました。松阪地域の在宅医療についての情報をまとめ、公表に向け現在集計中です。

こんなリストがあると便利、こんな情報がほしいといった要望がありましたら連携拠点までお寄せください。



## 情報共有の支援

### ～情報共有システム『すずの輪』～

松阪地域では、情報共有システム「すずの輪」を2018年度より導入しています。システム登録者は累計、1000名（2023年6月時点）を超えました。今後も多くの方々に、多職種の連携の方法の一つとしてご活用いただければと思います。新規申請手続き方法についてご紹介します。

### ★情報共有システム『すずの輪』の新規申請手続き方法について

（松阪市のホームページに掲載している様式をダウンロードしてください。）

松阪市ホームページ **すずの輪** **検索**

松阪地域在宅医療・介護情報共有システム"すずの輪"  
新規登録申請時の関係様式

**様式1（使用登録依頼書・医療機関用）** 病院、診療所、薬局  
または

**様式2（使用登録依頼書・医療機関以外）** 医療機関以外の事業所



### 様式4（情報共有システム使用に関する誓約書）

ご記入の上、依頼書と誓約書をセットで連携拠点の窓口にご持参か、郵送をお願いします。（記入方法にご不明な点がございましたら拠点までご連絡ください）

申請から1～2週間の後、(株)カナミックネットワークから「ログインID・パスワード」が各医療機関・事業所に直接郵送されます。

お手元に届きましたら、まず、ログインしてください。



あとがき

5月8日に新型コロナウイルスがこれまでの「2類相当」から「5類」に移行しました。皆さんの生活様式も少しずつ変わってきたのではないのでしょうか。引き続き、手洗いを中心に基本的な感染予防を継続しつつ、連携拠点では、顔の見える関係づくりに取り組めるよう努めます。



### 松阪地域 在宅医療・介護連携拠点

〒515-0076 松阪市白粉町363番地  
（松阪地区医師会館1階）

TEL:0598-25-3070 FAX:0598-25-3071

メール:ks-shien@city.matsusaka.mie.jp

◇月～金 9:30～16:00◇

（祝日・年末年始を除く）